

2012年11月19日

電通PRが「リーダーシップコミュニケーションプログラム」を開発 企業幹部・政治家を対象にパブリックスピーキングをトレーニング

電通パブリックリレーションズ（代表取締役社長執行役員：近見竹彦、本社：東京都中央区、以下電通 PR）は、企業幹部や政治家およびその候補生等を対象とした「リーダーシップコミュニケーションプログラム」を新たに開発し、11月19日より、サービスを開始いたします。プレゼンテーションやスピーチ、会見など、組織内外の不特定多数の人々に対する「パブリックスピーキング」といわれるコミュニケーションスキルを中心に、コンテンツ作りからスキル強化のためのトレーニングまでを一貫して提供いたします。日本の PR 会社として、「パブリックスピーキング」にフォーカスしたサービスを提供するのは初めてとなります。

日本におけるパブリックスピーキングの草分けである蔭山洋介氏、ビジネス心理学の第一人者である伊東明氏、さらには新聞記者経験のある電通 PR の戦略コンサルタントなど、複数のアドバイザーがチームを組み、「言葉力」「パフォーマンス力」「アピール力」といったトップの「コミュニケーション力」を包括的に評価し、そのスキルアップを図ります。特に、パブリックスピーキングの分野では、言葉の選び方だけではなく、身ぶりや手ぶり、話し方、声のトーン、視線、演台や舞台での立ち居振る舞いなど、多角的なアプローチが必要であり、専門家チームならではのトータルな改善メソッドが、このプログラムの特徴となっています。

経済のグローバル化と競争の激化など、経営環境が激変する中、企業幹部や政治家などトップの強力なリーダーシップが求められており、その発揮には、強いコミュニケーション力が必須となっています。このプログラムは、「従業員の士気を高めたい」、「株主に理解を促したい」、「グローバルな商談の場でイニシアチブを取りたい」、「生活者に対して、自分や自社、自社製品をアピールし、ファンを増やしたい」といった課題を、トップのコミュニケーション力の強化によって、解決していくことを目指しています。

また、日本企業がグローバルな競争に勝ち抜いていくために必要な英語でのプレゼンテーションやネゴシエーションのスキルアップなどのサービスにも対応し、グローバル時代の「コミュニケーションエキスパート」の養成を図ります。

さらに電通 PR では、外資系企業の外国人のトップには、英語によるトレーニングも提供いたします。日本人のオーディエンスに受け入れられるようなスピーチ、プレゼンテーションのコーチング、日本独特の風習・文化・メディアの仕組みなどについてのレクチャーに加え、メッセージ作りやデリバリーの手法に至るまで、日本でのビジネスに欠かせないコミュニケーションスキルを習得していただけます。

【パッケージプログラム概要】

- ① 年間プログラム 500万円～2000万円（事前調査・分析費含む）
- 『あらゆるコミュニケーションシーンでリーダーシップを発揮する』～人を動かす話し方
- 従業員向けのスピーチ
 - 取引先向けのスピーチ
 - メディア向けのインタビュー・会見
 - 株主向けコミュニケーション
 - 商品発表会プレゼンテーションなど想定
 - 発声法、視線、表情、姿勢、ジェスチャー、小道具など演出効果を利用した話し方の訓練、演出効果の使い方、スライドの使い方
- ② 半日集中プログラム 150万円～（同）
- 『リーダーシップを強化するコミュニケーション』～人を魅了し、動かす話し方
- リーダーコミュニケーションの要件
 - 自分のクセを知る
 - 自分の「客観的な印象」を知る
 - 他の成功事例を知る
 - パーソナリティ分析と企業・仕事の特性分析による「印象戦略の策定」
 - 「ノンバーバル」（非言語）実践技術
 - 「バーバル」（言葉）による実践術
 - コンセプト、メッセージアドバイス
- ③ 集合研修プログラム 60万円～
- 『リーダーのための“印象力・説得力の心理技術”』
- ～人を惹きつけ、動かすための立ち居振る舞いと話し方～
- パブリックスピーキングの重要性
 - 成功事例
 - コミュニケーションを「意識化」する
 - 「自分のインプレッションチェック」
 - 「印象力の2大要素」
 - 「真剣さを感じさせる」技術
 - 「厳しさをしっかり出す」技術
 - 「やさしさとあたたかみ」の表現技術

④ オプションプログラム 別途

- 英語でのパブリックスピーキングトレーニング
- 英語でのネゴシエーショントレーニング
- 通信講座：録画映像を見てのアドバイス
- Skype を活用した個人レッスンによるスピーチライティング
- スピーチライター養成プログラム
- ステージ演出

【電通PRリーダーシップコミュニケーション戦略チーム】

● 電通PRリーダーシップコミュニケーション戦略コンサルタント

元新聞記者などからなる電通PRの専門家チームが、豊富なメディア経験、トップコミュニケーションの知識を生かして、「心を動かすメッセージ作り」「効果的な伝え方」などについてアドバイス。

● 伊東 明（いとう あきら）



心理学者(博士)。株式会社東京心理コンサルティング代表取締役社長。

早稲田大学政治経済学部卒業後、NTT 勤務を経て、慶應義塾大学大学院社会学研究科にて博士号(社会心理学)を取得。大学で講師を務めた後に独立。

70 万部突破の『心理戦で絶対に負けない本』をはじめとするベストセラー著書が多数あり、著書数は 80 冊を超える。韓国・中国・台湾でも出版が行われている。

現在は企業研修とコンサルティングを主な活動としており、新入社員～経営層、ベンチャー企業～伝統的大企業など幅広い対象層と業界で実施をしている。

心理学的な「理論」だけではなく、年間 100 回以上にわたる講演・研修、テレビ・ラジオでのレギュラー出演、1000 回以上の雑誌取材等の「実践経験」を踏まえたプログラムにより、人を惹きつける印象づくりや、説得力のある話し方、ハイレベルのパブリックスピーキング法について多数の研修を行っている。声楽を 10 年以上学んでいる経験から、効果的な発声や舞台での表現法についても造詣が深い。

● 蔭山 洋介（かげやま ようすけ）



スピーチライター、パブリックスピーキング・コーチ、演出家、スピーチ評論家、経営コンサルタント。

元・文学座演出家の故・荒川哲夫に師事。大学在籍中、音響物理学、音声学、心理学、脳科学を学び、大学院より米イリノイ大学へ派遣留学、Speech and Hearing Science と演劇を学ぶ。現在、パブリックスピーキング(講演、スピーチ、プレゼンテーション)を

裏から支えるブレインとして活躍。企業の経営者や管理職や政治家、NPO 代表、青年会議所理事長などのリーダー層を主に、講演、記者会見、国際会議から、朝礼挨拶に至るまで、幅広くパブリックスピーキングを支援している。2011 年、『パブリックスピーキング 人を動かすコミュニケーション術』(NTT 出版)を出版、東京堂書店ランキング 1 位を記録。

株式会社電通パブリックリレーションズについて

電通PRは、1961年の創立以来、クライアントとステークホルダーの良好な関係を生み出す戦略パートナーとして、国内外の企業・政府・団体のコミュニケーションをサポートしてきました。ソーシャルメディア、デジタル・マーケティングなどで高い専門性を備えたコンサルタントを含む、総勢 221 名の社員が、マーケティング・コミュニケーションおよびコーポレート・コミュニケーションの領域で、戦略提案からクリエイティブなソリューションの提供までフルラインでサポートします。

【本リリースに関する問い合わせ先】

株式会社 電通パブリックリレーションズ 人事総務部

〒104-0045 東京都中央区築地 5-6-4 浜離宮三井ビルディング

Tel : 03-5565-2740 Fax : 03-5565-8658

E-mail: info@dentsu-pr.co.jp

<http://www.dentsu-pr.co.jp/>